



観光立村をめざして



十三湖中の島ブリッジパークオープン

昭和59年9月、十三湖中の島遊歩道橋(250m)が完成し、61年7月には、中の島ブリッジパークがオープン、しうらはいま、観光立村をめざしている。

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ

申し上げます

昭和六十二年元旦

市浦村役場

組 津 合 部 市 分 署 長	齒 科 医 生	内 科 医 生	市 浦 診 療 所	十 三 出 張 所 長	臨 元 出 張 所 長	セ ン タ ー 所 長	教 育 次 長	經 済 課 長	建 設 課 長	民 生 課 長	企 画 財 政 課 長	總 務 課 長	教 育 課 長	収 入 役 長	助 役	村 長
佐 藤	浅 岡	松 岡	村 山	三 和	下 沢	葛 西	松 江	竹 谷	鳴 海	高 松	三 上	柏 谷	成 田	工 藤	三 重	三 貢
也 巳	彦 彦	史 彦	正 三	真 三	徳 三	安 十	幸 勝	博 則	尚 志	隆 三	常 一	秀 一	義 一	誠 一	衛 郎	郎 貢

年頭のごあいさつ

米・畜・畑複合で 農業基盤の確立



市浦村長
三 重 貢

新年おめでとございます。輝かしい新春を迎えるにあたり、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。今年はいよいよ十三湖中の島に安東歴史資料館と都市住民との交流をはかるための「

ふるさと会館」の建設に着手するので、多彩な自然とロマンに満ちた安東文化を基調とした津軽村構想づくりを進め、ふるさとを持たない都会人にも市浦村をふるさとにもしてもらうマスタープランをつくり、



十三湖中の島公園は、昨年7月19日仮オープンしました。

新しい年を迎えるにあたり、村議会を代表して村民の皆さまに心から新年のごあいさつを申し上げます。昨年は、初夏のころの異常低温で、本村の基幹作物である稲作の育成が心配されましたが、幸いその後天候の回復



経済構造の 変革こそ急務

市浦村議会議長
青山又一

新しい年を迎えるにあたり、村議会を代表して村民の皆さまに心から新年のごあいさつを申し上げます。昨年は、初夏のころの異常低温で、本村の基幹作物である稲作の育成が心配されましたが、幸いその後天候の回復

観光を市浦村の基幹産業とするための諸施策を推進しよう。農水産加工センターや木材工業センターも生産活動に入る。ことから、シジミのエキスや市浦牛のタタキなど特産品づくりをはかり、これらを観光産業の起爆剤にしてゆきます。ヤマセとポスト三期対策としては、野菜及び山菜栽培の産地形成をはかるなど、生産所得の倍増に努めます。ハウス栽培の拡大、牧野改良並びに草畑開発事業も継続

実施し、肉畜経営の安定と市浦牛のブランドづくりをめぐらし、諸施策を推進、水稲、畑作、畜産の複合経営による市浦農業の新しい基礎づくりに積極的に取り組むます。十三湖のシジミ漁業については、資質回復のための根本的な恒久対策をはかるほか、サケのふ化放流事業を一層充実させると共に、海面漁業ではアワビの中間育成施設建設、ヒラメの海中中間育成施設の促進をはかるなど、育てる漁業を推進します。

また、産業おこしや村おこしに情熱を燃やす地域の核的リーダーを養成するため、東日流未来塾」を設立し、人づくりを積極的に進めます。以上、新年度における主要な振興施策を述べましたが、村勢の伸展には、村民皆様のご協力と積極的な参加が必須条件であります。活力の根源は健康にあると思っておりますので、どうか今年もお元気に過ぎますことをお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

不安もつ人々の出稼ぎが増え、地元経済の不活性化が心配されています。作りたくても作れない稲作、獲りたくてもとるものがないシジミ漁。この二つの典型が示すように、第一次産業に主として依存してきた村の経済がいま、大きく揺れ動いています。このような状況の中で、村は親業開発、加工産業、畑作振興の基盤作りに力を注いでいますが、この基盤を民間が有効に活用し、経済構造を変えてゆくことが出来るか、否かが、市浦の将来にとって最大の課題となるでしょう。そういう意味で六十二年は、

重大な結節点に当たる年であり、村民皆が奮起しなければならぬ年でもあると思っております。議会もまた微力ながら、住民の代表としての自覚に立ち、議決機関としての村民の期待と付託に応えるよう、最大限の努力をしてゆつりもっております。

また、産業おこしや村おこしに情熱を燃やす地域の核的リーダーを養成するため、東日流未来塾」を設立し、人づくりを積極的に進めます。以上、新年度における主要な振興施策を述べましたが、村勢の伸展には、村民皆様のご協力と積極的な参加が必須条件であります。活力の根源は健康にあると思っておりますので、どうか今年もお元気に過ぎますことをお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



ゴーカートは楽しいなあ



中の島公園オープン式後ローラースケートを楽しむ子供たち

1月のこよみ 去年の今日

☆印は去年の1月に起きた出来事です。今年はどうな出来事が起るのでしょうか。

- 1日 元旦 ☆中曾根首相、ソ連書記長との相互訪問に強い意欲表明
- 2日 日 ☆ロンドン、N.Y市場で円が二百円突破 ☆皇居一般参賀に十三万七千人
- 3日 日 ☆古都税に抗議の無銃男、金岡寺にたてこもる
- 4日 日 ☆中曾根首相、記者会見を見直し、司法、行政の三権の関係見直しに言及
- 5日 日 ☆在留外国人八十四万人、十年間で二・三％の伸びと法務省発表 ☆三越ニユニョクで逮捕
- 6日 日 ☆小寒 ☆財界四団体首脳、六十一年の課題は、貿易摩擦解消
- 7日 日 ☆国鉄赤字削減、関連企業で約二万人千人採用確保 ☆大陸ヒーター引買で三洋電機社長が辞意
- 8日 日 ☆大蔵省、年金積立

金還元融資の一部の自主運用を事業団に認める ☆。ロス疑惑の矢沢美智子被告に東京地裁、懲役二年の実刑判決

9日 日 ☆厚生省、国立病院、療養所十年間で三割減の方針発表

10日 日 ☆厚生省、要介護老人のための保健施設開設 ☆。西田式健康法の医療、薬事法違反で逮捕 アロ野球のストライクゾーン拡大へ

11日 日 ☆厚生省、在宅福祉に法的支援、法律改正へ

12日 日 ☆中曾根首相、カナダを公式訪問

13日 日 ☆学校給食の所要栄養基準、十五年ぶり見直しへ。脂肪抑え、魚、野菜増やす ☆横綱隆の里引退

14日 日 ☆過半数が今の社会に満足と、総務庁の青少年意識調査 ☆輸入ガソリン解禁

15日 日 成人の日 ☆シニョルナゼ、ソ連外相、八年ぶりの外相会議のため来日

16日 日 ☆第九十四回開芥川賞に米谷ふみ子さんの「越越しの祭」 ☆梅原龍二郎画伯死去 九十七歳

17日 日 ☆経済同友会に初の女性会員五名誕生

18日 日 ☆日ソ首脳相互訪問実現についで両国の意見一致

19日 日 ☆日ソ共同声明発表

美人でしょ!

去年の1月生まれは2人だけでした。満1歳になる留美ちゃん、子ちゃんは元気一杯です。



新潟湯たんぽ園
長女 留美ちゃん
長女 敬子ちゃん
長女 留美ちゃん
長女 敬子ちゃん
長女 留美ちゃん
長女 敬子ちゃん

富士問題を含む平和条約交渉が行われたことを示唆 ☆。ロンドンで開催のG5、協調利下げ早期実施についての合意成らず

20日 日 大寒 ☆英仏海峡トンネル計画に複線鉄道専用方式案採用

21日 日 ☆国税庁、六十一年分最高路線価格発表、東京、大阪の上昇率、三〇％超す

22日 日 ☆社会党新宣言採択、教職、田辺体制二期目 ☆臨教審、大学年二回入学など教育の規制緩和を提言した第二次答申案発表

23日 日 ☆厚生省、食品添加物の表示義務強化。表示率八割に拡大 ☆インドでホテル火災、日本人三人犠牲に

24日 日 ☆村米航空交渉決着 ☆ユナイテッド航空、パナムの太平洋既得権益引き継ぐ

25日 日 ☆共通、大スタード、倍率三・三倍

26日 日 文化財防炎デー ☆新潟県能生町で大規模雪崩、住民十三名が死亡 ☆大相撲初場所で千代の富士が通算十五回目の優勝

27日 日 ☆通商国会再開、首相、戦後政治の総決算の施政方針強調 ☆国保保険料、悪質滞納者に六十一年度より制裁処置

28日 日 ☆米スベースシャトル、チャレンジャー、打ち上げ直後に爆発、乗員七名死亡

29日 日 ☆公定歩合引下げ決定、年四・五％へ

30日 日 ☆六十一年の米の村日赤字、四百九十七億ドルで史上最高

31日 日 ☆円高急ヒツチ、一ドル百九十一円まで上昇

謹賀新年
かかやかしき新春を迎え、
謹んで皆様の幸福を、
おまごのこめし上げます。

市浦村議会

- 村議会議員 青山 又一
- 村議会副議長 笹山七三郎
- 村議会議員 福井 俊美
- 村議会議員 伊南 忠雄
- 村議会議員 三和 久
- 村議会議員 奈良 正勝
- 村議会議員 浜田 春士
- 村議会議員 三上 敬司
- 村議会議員 工藤 武則
- 村議会議員 成田 長代
- 村議会議員 木村清左衛門
- 村議会議員 村元 則美
- 村議会議員 北五衛生処理組合議員
- 村議会議員 三和 芳次
- 村議会議員 島津 典明
- 村議会議員 木村 義光
- 村議会議員 葛西敬太郎



新年おめでとう！がんばりましょう！紙上名刺交換会

民間活力に期待



市浦村助役
工藤 藤一郎

新年明けましてお目出度うございます。昨年中は村民皆様からの御指導、御鞭撻有難

うございます。世界中が、きびしい時代の明日を生き抜くために頑張っております。

日本海の冬の波頭にも、三湖の湖面のふい光りの中にも、中山山脈の麓の放牧地にも、政策という努力と、民間の活力を持つものが多い。新しい年も住み良い村づくりにがんばりましょう。

健康第一に



市浦村収入役
成田 義衛

新年おめでとうございませう。健康であることが第一に

足腰の強い子どもに



教育長
柏谷 秀一

十三歳に栄えた安東文化は日本の先進文化であり、高い水準のものです。

二十一世紀をこなす子ども達には、そのすぐれた歴史に誇りながら今日の課題を、父祖の血を享けた気概をもって受けとめさせたい。そして、足腰の強い子どもへの教育に、一層の努力を払うつもり。

津軽中世の豪族安倍・安東氏に直結する詩ある「村づくり」のためにも。

青少年に豊かな心を



教育委員長
白川 行雄

年頭に当たりまして、一言申し上げます。急テンポで変動する社会情

今年選挙の年



選挙管理委員長
柏谷 美智雄

地方の時代といわれて久しい。下からの押しつけ政策ではなく、下から突き上げてい

地域の発展に努力



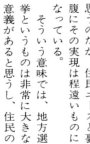
東北電力所長
相内出典 後藤 俊光

新年あけましておめでとうございませう。昨年は公私共に「厚情を賜

勢の中で、青少年問題の現状とその対策を考える時、各機関が一丸となつて密接な協議と連携のもとに、青少年に豊かな心を身に付けさせるよう努めたいと思います。

また、若者の持つ活力を社会に生かすべく配慮をすると共に、若者が将来に定住出来るような村づくりをめざしてまいります。

実行あるのみ



十三財産区長
八木沢 良蔵

世間一般では「二年の計は元且にあり」と言われますが一九八七年を実行あるのみ

わり、厚くお礼申し上げます。即ち、年の初春を迎えるにあたり、本年も地域の発展を目指して微力ながら努力を続けて参りますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。市浦村政のご発展と皆様方のご健康を祈願いたしまして

地域に役立つ財産区に



福元財産区長
佐藤 佐吉

村ではいま、安東文化のふるさとづくりに着手し、十三湖中の島公園を中心とした観

緑の大地創造



相内財産区長
成田 義尚

大の恩恵を与えてきました。最近、機械力に物を言わせて開発を進めているが、自然との調和を無視した開発は私たちが懸念をはるかに超えた自然災害を引き起こす要因となるでしょう。

後世代に必要とした自然と資源を残すことが必要であり、緑の大地創造に先行投資することに意を強くしています。

光施設の整備を進めている。福元地区においても昨年は、お不動山展望台や遊歩道が整備されるなど、若い人たちの積極的な活動がみられた。更には福元小学校が創立百十周年を迎え記念事業を実施したが、財産区としても少しは協力できたものと思つている。今後とも地域に役立つ財産区として役割を果たしたい。

をモットーに、小さな組織である十三財産区の能取りをし、住民ニーズに答えてゆくつもりである。いかに小さな組織でも、一つの企業であるという理念のもとに、一年間の経営方針の策定にあたる。その策定された計画を一つ一つ実行に移し、悔のない一年間でありたいと願つている。

後世代に必要とした自然と資源を残すことが必要であり、緑の大地創造に先行投資することに意を強くしています。

大の恩恵を与えてきました。最近、機械力に物を言わせて開発を進めているが、自然との調和を無視した開発は私たちが懸念をはるかに超えた自然災害を引き起こす要因となるでしょう。

ポスト三期 対策に努力



市浦農協組合長
西 敬太郎

水田利用再編ポスト三期対策が、今年度から水田農業確立対策としてスタートするこ

革新的地場企業 造りに努力を



銀行長
小田 昇
村田

明けましておめでとうございませう。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

初夢



市浦営林署長
池 清 香
菊

あれもやりたい、これもやりたい、と思いつながら一年がアツという間に過ぎてしま

とになった。これは米の減反を一層強め、転作奨励金の増やすと同時に転作奨励金の削減が柱となっており、農家にとっては所得に直接響く厳しい内容となっている。ポスト三期のスタートの年に当り、水稲・畑作などの複合経営により、地域農業確立のため行政、関係機関と歩調を合わせ、関係施策を展開したい。

昨年市浦村は行政面の積極的な村活性化策で各方面から注目されました。村を本当に発展させるものは地元中小企業の方々です。一日も早く先進技術を修得し、新しい地場企業造りに邁進してください。銀行としても村発展の為、協力ではあります村民のお役にたちたいと考えております。今年も宜しくお願い致します。

思い出してみると、やり残したことは、か、というところは、これまでも幾度かあった。ことしこそは、準備周到、用意万端、やり残すことがないよう、それぞれを立派にこなして、趣味の幅をもたせ、囲碁・将棋、書道・俳句・短歌そして團芸のペラランとなる充実した生活をしたいと、ころを初夢にみた。

親しまれ 愛される郵便局に



市浦郵便局長
中 島 孝 三

新年おめでとうございませう。常日頃、郵便、貯金、簡易保険を御利用いただきありが

貯金は 郵便局へ



十三郵便局長
中 島 孝 三

郵便局は皆様のためにあるものとして運営していますが、昨年は漁業不振によって貯金

地域発展の 一助に



市浦郵便局長
藤 田 功

村民の皆様は新年の御祝詞を申し上げます。市浦村政誕生三十周年を節

とございませう。今年も地域のみなさまに親しまれ愛される郵便局をめざして、職員一同、一層御期待にたなえるよう頑張りますので、今後とも御愛顧の程、よろしく御願い申し上げます。

も思うように入りませんでした。利率は下ったとしても、貯金はまず一番に安全でなければなりません。安全でなければおすすりません。病氣や結婚、子供の教育費そして老後の生活のために、工未してできるだけ貯金するようお願いします。

目に村民一体で、環境整備、福祉の充実、活気ある村作り、豊かな長寿社会建設にと、二十一世紀に向けております。村民の一人、職場の一員として、官公庁等の合理化が進む中、明治二十二年来の郵便局を未く残し、利便を図り地域発展の一助に努めます。当局のご利用、ご用命を願、新年のご挨拶とします。

孫が住みたくなる村に



市浦議員
小笠原 道 金

新年はいくつになってもよいものだ。人間って勝手なものでもよい方だけ考え、悪

基盤整備 の年に



十三漁協組合長
藤 章 二郎

基幹漁業のシジメ漁が、数年続いた異常へい死によって沈滞した空気が漂っているが、

漁業振興に よる村づくり



市浦漁協組合長
橋 引 治 郎

協元漁協では昨年、村の二協力によりアワビを三万個放流、今年はその倍の放流を計

い事は忘れようとしてしま。首相は度々戦後は終わらたと云うも過去は歴史は消えるもではなく、一等国民の夢を見ては泣くのは国民だけ。今農民は背負わされていく重荷は、自分の故里にさえ住んでいられなくなる。私は常に、「市浦は私の孫の住む村だ」と誇りをもち農業に従事しています。

六十二年度は、暗夜に光明を見出し感じのする年になりそう。その一つに、県営による前海の大規模ヒラメ中開育成場の着工。②農水産加工センターの完成。③内港橋の改良。④内水面漁業の採業改良。⑤ヒラメを主体とした海面漁業の振興等。これらを推進するため、組合員が一体となつて頑張るつもりだ。

面している。漁協としては育てる漁業に大きな期待をかけており、漁業振興による新しい村おこしも十分期待できることから、大いに頑張りたいと思つている。そのためには、組合員が一体となつて、この事業を成功させ、少しでも漁家所得の向上に結びつけたいと思つている。

「ぬくもり教育」へのスタート



太田小学校校長 雄 浅野

はだしはだか運動を通して健康教育をすすめて参りましたが、願いがかない、ヒバの

木造校長が誕生致しました。心身とも健康で、未来に生きる子どもも育成への新しいスタートの年となりました。知的側面では完全複式の指導法の確立をめざします。また、情動的側面のたがやしや、自然体験学習を授業で生かします。各位のご指導、ご鞭撻よろしくお願ひ致します。

住民に親しむれる学校づくり



高木小学校校長 順 藤

謹んで新春のお祝詞を申し上げます。市浦川の住民に立つて三回目の新年を迎えます

たが、平素、公私にわたり種々ご援助、ご指導を賜わり厚くお礼申し上げます。地域住民に親しまれ、愛される学校、現代社会の進化に即応し、地域住民の要望に応え得る人間の育成をめざし、一層頑張りたいと思ひますので、倍旧のご支援を心よりお願い申し上げます。

三者の連携を



市浦中学校校長 敬一 高橋

明けましておめでとございます。先日、機会があり全国の先

生方と勉強する機会がありました。次代を背負う子どもたちを人間性豊かに育てるために、「学校と家庭、地域社会の三者の強い連携を図り、それぞれの果す役割を強調されました。未来にはばたき子どもたちのため手をとりあつて進んでいきたいと思ひます。

燃えろ 相内の子



相内小学校校長 横山

旧年中は大変お世話になりました。今年も市浦の教育のために頑張ります。

今年の抱負として、「燃えろ相内の子」の具体化即ち、①いさつを元気に、②つしようけんめい勉強する。③んどうをして体を鍛える、④さを合わせ伸よ仕事をするという⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺の推進に努めたいと存じます。本年も皆様方のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

探究無限の年



藤元小学校校長 飯田

昭和六十二年、先ずは新春のお祝詞を申し上げます。新年を迎えたとて、世の中

急に変わるものではないが、「一切を過去に投じて、今年あり」。今年は過去の延長線上にある。今年の充実も過去の瞬間の充実の累積に外ならない。意志ある所に道がある。志あれば事遂に成る。今年こそ探究無限の年にし、一大飛躍を期したい。

村づくりの一助として



十三小学校校長 福多

市浦の村づくりの基盤となるよう、小学校教育を通しての二点に特に意を用ひ積極的

に取り組んでいくつもりです。○挨拶の励行、子ども会の活性化、学校行事の工夫等を通して、親子・近隣の心の結びつきを密にし、住みよい地域づくりを努める。○十三小学校特有の海洋性スポーツの継続により、「海と湖の十三」の住民としての誇りを高める。

商工業の活性化をめざす



市浦村商工会長 次 三

急激な円高等の影響により社会経済環境が急変し、商工業界をとりまく景況は非常に

厳しい状況となり、地域経済の活性化が強く求められている。地域の総合的な振興事業を推進するためには「商業・建設工業・観光サービス」の業種別部会の組織づくりが緊急課題である。これら部会の積極的な活動と連携により、地域経済の活性化に結びつけてゆきたい。

明るく住みよい街に



金木警察署 相内駐在所 高木

新年おめでとございます。昨年は早々から「十三湖殺人事件」が発生し、地域にあ

つては不安な年でしたが、困難な事件にもかかわらず、地域住民の多大なご協力のおかげで事件が解決出来たことを深く感謝しております。本年も又、地域を照らす、「赤い門灯」の防人として、市浦村を犯罪のない平穏な「明るく住みよい街に」するため邁進しますので、一層のご協力をお願いします。

新年に思う



金木警察署 相内駐在所 熊沢

昨年を振り返るに、雪解けを待たずして殺人事件が発生するなど除りや落としたが、

事件も解決に至り、更に死亡事故(〇)千日を達成し得たことによるものと感謝していただきます。昨年も増して変動の激しい年と予想されるため、一層の努力を期すとともに、皆さんにあつては「家の本は身、身の本は心」の諺のように、確固たる自覚を持たれるよう切望します。



約100人が出席して開かれた村づくり講演会

まちづくり講演会 資源を活用したまちづくり 物・施設・人づくりを提言

村では十二月四日午後三時から、市浦村コミュニティセンターで、先に実施した村民アンケート調査の結果報告を兼ねて、「まちづくり講演会」を開き、約百人の村民が熱心

に聞き入っていました。一九九〇年代の村づくりのあり方を求めて、第三次市浦村長期総合計画を策定することになった市浦村では、去る八月二十六日、村民九十八人

に村づくり審議委員を委嘱、役場内に組織した企画部会（山内守栄部会長）が中心となり、策定準備を進めています。「まちづくり講演会」は、先に実施した村民アンケート調査の報告会を兼ねて聞いたもので、同アンケートの総合分析を担当した、東北地域文化研究所長の笹森正氏が「まちづくり、人づくり—村民アンケート調査の結果から—を、関オストランド代表取締役八田昭道氏が、こみからのまち



熱心にメモをとりながら講演に耳を傾ける出席者

づくり」をテーマに講演しました。講演の中で笹森氏は「村づくりは、役場職員だけでは出来ない。地域の人たちが何らかの形で参画し、外部の人たちも含めて一体とならなければいけない。最近のまちづくりの傾向としては①物づくり、②施設づくり、③人づくりとイベントである」と強調。また、八田氏は、人口の少ない村であっても、それは一面であって、まちづくりの題材はいくらでもある。一面だけをみてあきらめてはいけない。よい面を積極的に考え、それよい面を積極的に考え、それが大切である」と語り、村民の奮気を促しました。講演の要旨は、広報しうら二月号に掲載します。

交通安全呼びかけ 十二保育所で「三色もち」配る



ゆでたまごを配り安全運転を呼びかける会員

十三保育所母の会（亀田まき子会長）では、十二月十三日十三保育所前で、交通安全「三色もち」をドライバーに配り、安全運転を呼びかけました。

「シートベルトの着用と安全運転」を呼びかけました。ゆでたまごで
事故防止
—相内保育所父母の会—

同会では、交通安全教室、街頭指導を行うなど積極的な活動していますが、この日も十二月十五日から一月五日まで実施される年末、年始の交通安全運動に先がけて行ったものです。

配った。三色もちとは、この日同保育所母の会役員が子供たちと一緒に、交通安全を願ってつきあげたもので、青、黄、赤色をパツクにし、

相内保育所父母の会（猿賀ゆみ会長）では、十二月十六日、白川スーパードライバーのに入った。ゆでたまごをドライバーに配り、交通安全を呼びかけました。年末・年始の交通安全運動の一環として、全役員がゆでたまごにイラストや交通安全の標語を書き込み、道行くドライバーに安全運転を呼びかけました。

献血を支える若者たち

▼あなたの善意が命を救う▲

献血は若者が支えている。昭和六十年の献血者数は約八百七十万。中でも十一・二十代の若者が全体の半数以上を占めており、献血ははたならなくなった皆さんをはじめとする若年層に支えられているといえるでしょう。

しかし、一年を通してみると寒くて腕を出すのがおっくうになるのでしょいか、冬場は献血者が例年減少してしまっています。特に一、二月は、年間で最も多い十月と比べて約五％、月平均と比べても先も献血者が少なくなっています。

医療用血液は

国内の献血で確保

年間を通して医療に必要な血液を安定的に確保するためには、「医療に必要なすべての血液を国内の献血で確保する」ことを目標として、昭和六十四年四月から、新しい献血制度がスタートしています。

新しい献血には、次の三つの方法があります。



必要な成分だけを献血

「はたら」を迎えた皆さん、ぜひこの機会に献血をしていただき、今後の献血推進の理解を深めてください。

腕を出すにはまだ寒いかも知れませんが、あなたの善意が尊い命を救い、多くの人々の心を温かしくします。ぜひ献血に協力しましょう。

- ①「〇〇ミリリットル献血」
- ②「〇〇ミリリットル献血」
- ③「成分献血」→血液中の

成人おめでと〜 はたちの自覚を社会に生かそう

満二十歳という、すぐに選挙するのは選挙権です。わたしたちは、だれでもそれぞれの生活が幸せで豊かになることを願っています。そして、その願いをだれもが平等に託せるのが、選挙で投じる一票なのです。

引越しをししたら

住民票の移動届けを

あなたが満二十歳を迎えると、「選挙人名簿」に名前が登録されます。そして選挙があるとき、「投票場入場券」があなたの手元に送られてくる

満二十歳という、すぐに選挙するのは選挙権です。しかし、他県へ移転した場合、住民票の移動届を出してから二か月間は、移転後の住所地で投票はできません(ただし、国会議員の選挙は移転前の市町村で投票できます)。

大切な選挙権を有効に使うためにも、引越しなどで住所を変えたときは、必ず住民票の移動届けを出しましょう。二十歳になった皆さん、わたしたちの一票の力は、たとえほんのひと握りにすぎなくても、長い目で見れば、わたしたちの住んでいる社会を、

公職選挙法ひとくちメモ

明るい選挙を実現するために、「贈らない、求めない、受けとらない」——わたしたちの清い一票への日ごろの自覚です。

▽政治家や候補者などがお中元や寄付など、金品を贈ることはルール違反。

▽政治家や候補者などが、お祭りや寄付など金品を求め、お祭りなど禁じられています。

▽政治家や候補者などから祝儀や贈別など、金品を受けとってはいけません。

あなたが住む社会を、みすみす悪くするのと同じことです。選挙のときは必ず投票に行くようにしましょう。

あなたとあなたのまわりが明るくなることを信じて。

2月1日は
知事選挙の
投票日です

今後四年間の県政を担う人を決める日です。必ず投票するようにしましょう。

知事選挙は、記号式投票によって行われます。

投票用紙にあらかじめ候補者の氏名が印刷されていますので、投票者は、投票しようとする候補者の氏名の上の欄に〇のスタンプを押してください。

〇の木印やスタンプ台は、各投票所に備えつけられていますので、これをご利用ください。

なお、〇の記号以外のものが書き込まれたら、その投票は無効になりますのでご注意ください。

—市浦村選挙管理委員会—



社会を良くする 価値ある一票

▶棄権はやめよう◀



頭圍測定



身長測定



体重測定



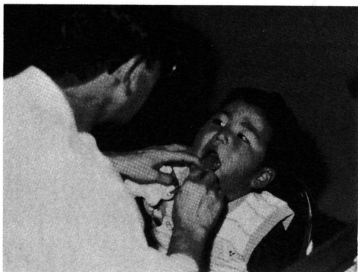
内科診察



保健婦の問いに元氣よく答える3歳児

天気よくアーン

減少したむし歯の子
3歳児健診



「この子もむし歯がないネエ、よくがんばっているね。」と
歯科診察をする浅理医師

三歳児健康診査が十二月五日、コミュニティセンターで行われ、十六人の三歳児が健診を受け、医師や保健婦の質問に元氣な声で答えていました。

三歳児健診とは、子供たちの身体発育の健康診査にとどまらず、むし歯や精神発達の問題、相談、指導を行い、あわせて、し体不自由、精神薄弱、視力や聴力障害など、身心障害の早期発見を目的とする大切な健診です。

健診内容は、尿検査、行動発達検査、問診、身体計測、内科診察および歯科診察と保健婦による相談や指導です。

当日は、遊ぶのに忙しくて検査や計測になかなか協力し

てくれない子、おぼあやんから泣いて離れようとならない子、ハキハキと元氣よく答えて医師や保健婦さんにほめられた子など、健康で元氣な三歳児の姿がみられました。

行届いてきた指導

この日、歯科健診に当たった浅理歯科医師は「極端にむし歯の多い子は数人いるが、まったくむし歯のない三歳児が多くみられるようになった」という、お母さん方の認識や努力、保健婦さんらの継続した指導、助言が行届いている証拠だと思つた。むし歯のないまま、就学させるようにこれからも努力して欲しい」と、話していました。

◆マリノバージョンとは
マリノ(海)とインバージョン(革新)を組み合わせた造語で、21世紀にかけた海洋開発の長期構想として、五十九年に水産庁が打ち出したものです。六十年七月に青森県が指定を受け、八戸地区を中心に検討を重ねていますが、将来全国的に応用拡大することになっていま

―講師紹介―
熊谷拓治氏 専任社会教育委員
早稲田大学卒。八戸市青年会議所理事長のときはじめて「ラブ・八戸運動」は全国的に有名。熊谷漁業代表取締役。県マリノポリス委員。著書「ラブふるさと・らぶシネマ」など多数。市浦村長期総合計画策定専門委員。

新春まちづくり講演会と
名刺交換会の開催
とき 昭和62年1月9日 午後1時30分
ところ 市浦村コミュニティセンター
講演テーマ「マリノバージョン
構想と地域活性化」
講師 熊谷拓治氏

新春まちづくり講演会と名刺交換会を開くことになりました。村民多数の参加をお待ちしています。



▶77◀

福嶋城址

奥の細道

(6)

唐川城址と二つ沼

関係を見るには、唐川城址と二つ沼遺跡とに眼をそいでみるのが大切でありましょう。詳細は次回に譲ることにしますが、二つ沼

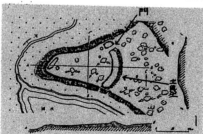
遺跡の竪穴群から出土した中国宋代の青磁と、宋仁宗の天聖元年(一〇三三)鑄造の「天聖元宝」とは何を物語るものでありましょ

う。これはまさしく唐川城居住の安藤氏とその南方の竪穴群に生活していたエンとが中世に雑居し、その蝦夷が安藤氏の配下において働いていたものと見做されま

焼打ちされた可能性もあるということですから、私たちは安藤氏が南部氏の侵攻に焼打ちされたのと関連想像しないわけにはいきませ



量文社発行「蝦夷風俗図説」所収。仮府に交易に群集して来る人々。間宮村藏著「東鞆紀行」より。構外に仮屋を建てて構内で交易する。



ドルジノ工村ゴロディシチエ平面図

福嶋城は北方系
おそらく東北地方第一の

栄枯盛衰は世の常ながら、東北の恐星といわれた安倍安藤氏が高星丸の麻崎亡命以来、貞勢、愛秀(一木愛

季)に至って、十三湊に爛漫たる安藤文化の花を咲かせました。兎勢、貞勢、愛秀、康季とこの福嶋城で官々津軽、下北、糠部の経営に貢献した功績は実に大きいものがあります。義実、政季の津軽復興の夢は空しく消えましたが、北海道、秋田、福井、福島等々にその足跡を残し、戦国動乱時代の苦難を踏跡に生き続け、安藤氏の命脈を今に遺しました。

へらかづく 飯が足りなく意のこと。転じて損すること。へら持ち(は東持) 年上の女房を持った人には福分があるということ。一本率は女房が一歳年上のこと。屋理窟(い) 足らぬ愚説。弁慶の泣き処。弁慶はどの豪傑でも痛がって泣くという急所。向う屋のこととも、中指の最高関節の先の方とも言う。強情我慢の者も攻撃されると閉口する弱点(参考) アキレノのかかと、ジューグリードの肩

シートベルトを締めますか

それとも命を縮めますか

車に乗ったらシートベルト。これは車社会の常識です。道路交通法では、自動車運転するときは、高速道路だけでなく一般道路でもシートベルトを着用しなければなりません、とされています。また、ドライバーや助手席同乗者がシートベルトを着用しないで車を運転すると、ドライバーに対して行政処分点数一点が付加されることになっています。

しかし、車を利用する人の中には、いまだにこうしたきまみやシートベルトの機能や目的について理解していない人が少なくありません。シートベルトがいかに大切なものか——ここでもう一度考えてみることにしましょう。

正しく着用して下さるか シートベルト

ベルトは首に
かからないように
肩の位置に

ベルトは必ず
「カチツ」と
音がするまで
差し込む



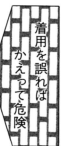
ベルトは
よじれない
ように

シートは回さず、深く
腰をかけた、腰ベルト
は必ず腰骨の位置で締
める

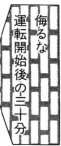


衝突事故を起こした車は、いったいどのくらい衝撃を受けるのでしょうか。

仮に四階建ての建物の屋上に立ってみたとします。高さは約十四メートル。そこから地上に飛び降りて、命が助かると感じる人はそう多くないことでしょう。



シートベルトが窮屈だからといって、ベルトをクリップなどで緩めて着用している人を見かけます。しかし、これではいざというときに、シートベルトの効力は百パーセント発揮されません。



怖いな
運転開始後の三十分
ちよつと近くまで買物に行くだけだから、子供を幼稚園に送るだけだから……といった、子供を助手席に立たせたり、シートベルトを締めないで運転しているお母さんをよく見かけます。

しかし、死亡事故発生まで

時速六十キロで走る車が固定された壁に垂直に衝突したときの衝撃は、この四階建ての屋上から車ごと真つ逆さまに落ちたときの衝撃と同じです。

自分は安全運転を心がけているから大丈夫と思つても、反対車線の車がいきなり飛び出してくることもありま

つまり時速六十キロで車を走らせるということは、四階建ての屋上のふちに腰をおろしている状態と同じである、と考えられなくありません。車の運転は常に危険と隣合わせ——命綱。——としてのシートベルトが、いかに大切なものであるかが分かります。

また、安全性が高いといわれる三点式ベルトも、着用方法を誤ると、首に巻きついたりしかえって危険です。万が一の事故から身を守るためにも、シートベルトは常に正しく着用してください。

また、子供には後部座席の二点式ベルトを着用させるか、子供用の補助シートを使用したいものです。

年末年始の交通安全運動

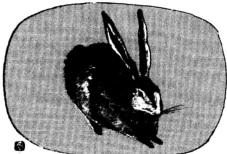
期 間 昭和61年12月15日～昭和62年1月5日

- 運動の重点
1. 無謀運転、特に若年運転者による飲酒、暴走運転の防止
 2. 歩行者、特に子供と高齢者の交通事故防止
 3. 路切事故及び入りこみ事故の防止
 4. シートベルトの正しい着用の徹底

ゼロ 交通死亡事故〇

12月31日現在 1226日達成

目標 1,500日



冬休み中の少年

非行を防ごう

本県の少年非行は昨年と比較し数的にはわずかながら減少傾向を示しています。しかし、内容的には、小・中・高校生による非行が依然として全体の八割以上を占めているほか、女子の非行が増すなど深刻な問題となつています。子供を持つ家庭、地域の皆さんは次のことに注意し、子供たちが明るく楽しく冬休

みを通すことができるよう家庭の皆さんへ
一、少年の非行を防ぐためには、一にも二にも家庭がしっかりとしなければなりません。親子が何でも話し合える、楽しく暖かい家庭の雰囲気づくりに努めましょう。

二、「夜遊びは非行の始まり」といわれます。規則正しい生活と節度のある行動をとれるようにしつけましょう。

三、子供の持ち物には、特に気を付けましょう。親が買っていない衣類や高価な品物を持っていた場合には、確かめる必要があります。酒などのおいしがなければ注意しましょう。

四、少年の非行を防止するため、たまり場の発見と解消を重点に街頭補導活動を強化することになっています。

五、少年の非行を防止し、子供たちが楽しく冬休みを過ごすことができれば、皆さんの協力をお願いします。

おじいさんのために敵うちをするので正義の味方になっていきます。しかし、それにしてもタヌキをだまして背中や肩を負わせたり、泥船に乗せたり、ちよつと残酷さぎるようです。「因幡の白ウサギ」や、日本の昔話の「かちかち山」「因幡の白ウサギ」など有名です。

「ウサギとウメ」のウサギは、油断して猿を連れてしまふので、自罰家か、それともなまけ者、「かちかち山」はみを通すことができるよう

砂漠、草原、森林、高地、ツンドラなどあらゆる所に住むことができ、糞を食べて反す（一度飲み込んだものを再び食へる）ことので代わりにする習性があります。

また事典にはウサギの飼育は容易で、飼育箱は幅・奥行六十センチ、高さ四十五センチあればいいという意味のことがでていました。なるほど、これが例のウサギ小屋の由来かとうなりました次第です。

ウサギの今年は、国連の定めた国際居住年に当たり、貿易摩擦解消のためにも、内需を拡大してもつと住宅を作り、みんながゆつたりとした家に住めるようにしたいものです。

愛の一声、をかけてあげ、非行（走るのを）防ぎましょう。

警察では、冬休み期間中の少年非行を防止するため、たまり場の発見と解消を重点に街頭補導活動を強化することになっています。

豊臣秀吉がいつも寝所に置いていたという「千鳥の香炉」と、心を意味する「霊」の両方がこめられた千鳥手でした。「千鳥手」の香炉の神的な意味を見直す必要がありそうです。

千鳥はチドリ科の渡り鳥。冬季に海岸や河原などで群がって飛ぶ姿が見られますが、千鳥足といつても「千鳥足」でよらうらしいです。

忘年会シーズンともなれば、真つ赤な顔でわめき歩く酔漢が現れます。顔は猿、足は鳥の足どりから、あつちこつとちよつと酔歩を、

「千鳥足」と呼んだわけですが、これには次のような説もあります。

「千鳥足」は馬の足並がバラバラと乱れるさま。乱れた足音が群れ飛ぶ千鳥の羽音に似ているためといわれています。

香炉の形の「千鳥手」は、香炉の底が高く、浮き上がった見える三本の足を、千鳥の足に見立てた呼称とされています。

豊臣秀吉がいつも寝所に置いていたという「千鳥の香炉」と、心を意味する「霊」の両方がこめられた千鳥手でした。「千鳥手」の香炉の神的な意味を見直す必要がありそうです。

千鳥はチドリ科の渡り鳥。冬季に海岸や河原などで群がって飛ぶ姿が見られますが、千鳥足といつても「千鳥足」でよらうらしいです。

お年玉

現代っ子にとって、正月はお小遣いの書き入れ時。「お年玉」がバカにできない額になるようです。

「年玉」は新年の賜り物の意とされており、「賜」に「玉」の字があらわれているところから、いろいろ説が考へられています。

「玉」は丸い形をしたものを総称で、珠のように美しいもの、大切なものの意味といわれ、使われてきました。「魂」と語源が同じではないかとされるゆえに、

「千鳥足」と呼んだわけですが、これには次のような説もあります。

千鳥はチドリ科の渡り鳥。冬季に海岸や河原などで群がって飛ぶ姿が見られますが、千鳥足といつても「千鳥足」でよらうらしいです。



千鳥足